



PENTARO

平成 30 年 9 月 26 日

～イボについて～

院長 三和 拓人

暑い夏が過ぎて涼しい毎日ですが、連日雨続きで変な天気ですね。こういった季節の変わり目で体調崩される方が多いです。くれぐれもご自愛ください。さて、今月はイボについて述べていきたいと思います。

イボは非常に一般的な病気です。様々なイボの種類がありますが、特に多いのがこの2つのイボの種類です。

じん じょうせい ゆう ぜい 尋常性疣贅



灰白色の表面が
ザラザラした盛り上がり

原因

- ヒト乳頭腫ウイルス(human papillomavirus: HPV)2型や57型など

症状

- 手足の指に出現する角化性の小丘疹
- 足底に出現する場合は歩行で痛みを伴う場合も

治療

- 液体窒素による凍結療法
- 他ヨクイニン内服、活性型Vit.D3外用、レーザーによる削切、モノクロロ酢酸外用など

Q.イボはうつりますか？

はい、うつります。左図にあるように荒れた皮膚からウイルスが侵入します。一つのイボがどんどん広がるのはそのためです。
ただし、**ウイルスに対する抗体ができていないとうつりません。**大人にこのイボが出来にくいのはこの理由です。

Q.予防法はありますか

ヨクイニンはハトムギの種子を抽出したもので、免疫力アップにつながります。**ハトムギ茶を飲み続ける**といいかもしれません。

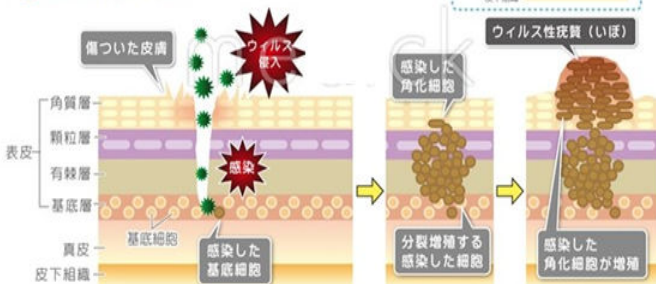
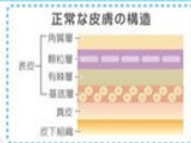
参考資料: 日本皮膚科学会

ウイルス性疣贅が出来る仕組み

ウイルスは、皮膚の比較的深いところにある細胞に感染し、増殖して「いぼ」を形成します。

ウイルス性疣贅を発症した皮膚

- ① 皮膚の傷から入り込んだウイルスは、最初に**基底細胞**に感染する。
- ② 感染した細胞は**分裂を繰り返して増殖**する。
- ③ その後、増殖した細胞は、**表面に近い角化細胞**に感染する。
- ④ 感染した**角化細胞が増殖**します。(ウイルス性疣贅)



次に老人性疣贅です。こちらをよく見る病気です。

ろう じん せい ゆう ぜい し ろう せい かく か しょう
老人性疣贅(脂漏性角化症)

原因

- 加齢で肌の新陳代謝が衰えたり、長年に渡り紫外線を浴び続けることで、排除しきれないメラニンが少しずつ蓄積するために起こります

症状

- 顔面など日光の当たるところに多発します。ほくろと見分けがつきにくいですが、指で削るとポロポロかさぶたのようにとれるのが特徴です

治療

- 液体窒素による凍結療法
- 他レーザーで切除術、電気メスで焼灼術、外科的切除術等



黒褐色の盛り上がったイボ

Q.ガンの可能性は無いですか？

老人性疣贅自体にガンの可能性はないです。ですが、基底細胞癌、日光角化症、悪性黒色腫(メラノーマ)という皮膚癌と見た目が類似している場合が多いです。
また老人性疣贅が一気に増えると、**内臓の癌を反映**している場合もあります。

Q.予防法はありますか

- ◆ 紫外線を避ける事
- ◆ 保湿をする事
- ◆ Vit.C、Vit.Eの摂取等があります。

参考資料: 日本皮膚科学会



治療前

治療後

イボが当たったり増殖したりする際には痛みやかゆみを伴います。なるべく早めに治療したほうが治療期間も短く済んで賢明ですよ。

11月の臨時休診のお知らせ

	11/22 (木)	23 (金)	24 (土)	25 (日)	26 (月)
AM	○	×	×	×	○
PM	×	×	×	×	○

24日(土)は、院長が学会出席のためお休みです。ご了承ください。

医院：各務原市那加桜町2-368

Tel 383-6800

自宅：各務原市三井北町1-171

Tel 382-1437

三和皮フ科HP：<http://miwahifuka.org/>